

岐阜県の プラスチック

大松理事長の新年ごあいさつ
工業組合の欧州視察団が成果を得て帰国
名古屋でプラスチック展開催
デザインの心
組合員の工場訪問
事務局だより

謹賀新年

世界最大のドイツ・K見本市会場前での視察団一行

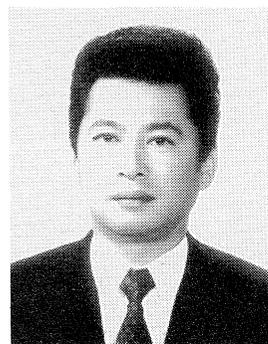


業界にひしひし迫る国際化の波

生き残る道を真剣に探る年

岐阜県プラスチック工業組合

理事長 大松 利 幸



平成8年、明けましておめでとうございます。旧年中は組合員、賛助会員、さらに関係各位の皆様方には組合活動に関して一方ならぬ、ご協力とご指導を賜わり、誠に有難うございました。謹んで新年のご挨拶とお礼を申し上げます。

この年頭に当り思いめぐらしますことは、プラスチック業界もいよいよボーダーレスの波を受けつつあり、各企業は国際化に向け、生き残りの道を真剣に模索しなければならなくなったことです。とくに石油化学業界の川上にあります原料メーカー各社は、再編・統合のテンポを早めております。一方、海外に目を向けますと、欧米石化メーカーの東アジア進出の動きはめざましく、さらに天然ガスを素原料とする米国メーカーの競争力は、原材料樹脂の供給に大きな影響を与えるものと見られ、その力は侮れないものがあります。

わが国の石化業界はこうした国際的な変動の大波を受け、厳しい業況の到来が予測されますが、その川下にある加工業界への影響は津波のごとく押し寄せることは必至であります。加えて環境問題をはじめとするPL法問題等々、取り組むべき多くのテーマが重なり、新年を迎えての企業経営に、身の引き締まる思いがいたします。どうかこうした悪環境の年こそ、プラスチック加工業界は結束し、企業努力と業界の組織活動により、新しい展開を試みたいと存じます。関係各位の一層のご理解とご指導をお願いし、新年のご挨拶といたします。

進む環境問題への取組み

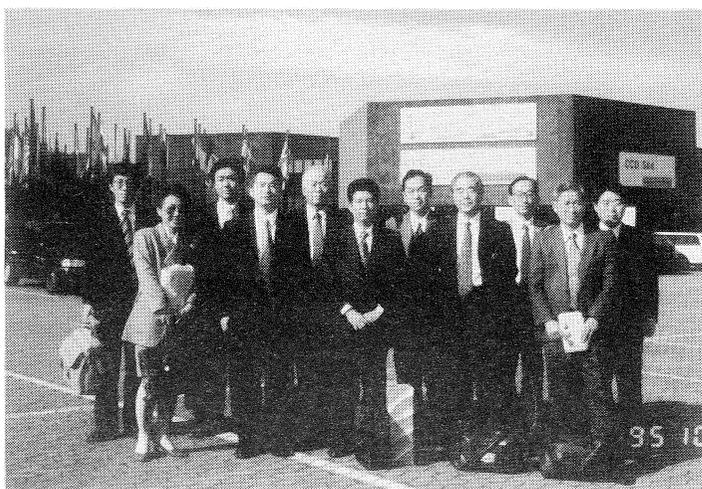
工組の欧州視察団が成果を得て帰国

K見本市への参加めだつ東アジア

岐阜県プラスチック工業組合が派遣した『欧州産業視察団』は10月5日、名古屋空港を出発、8泊10日間にわたりドイツのデュッセルドルフ→フランクフルト→さらにイギリスのロンドンを経て帰国した。視察団は理事長の大松利幸氏を団長とする10人で編成し、デュッセルドルフでは世界最大のプラスチック関連見本市『K'95国際プラスチック・ゴム専門見本市』を視察、続いてこれも世界のトップレベルにある関連産業を視察し、関係者と懇談するなど多くの成果を得て帰国した。視察成果は新春2月にも『欧州産業視察報告書』として発刊、組合員はじめ関係機関へ配布する予定。つぎはその速報である。

プラ関連工場も視察し懇談

視察団一行は、前半をドイツ・ケルン市に宿泊し、2日間にわたってデュッセルドルフで開催中の『K'95』を、専門通訳同行のもとに視察した。後半はヴィスバーデンとフランクフルトに宿泊し、プラスチック金型メーカーのハスキー社と、材料メーカーのBASF社を訪問、工場や施設を見学したあと関係者と懇談、世界的水準にあるドイツのプラスチック関連工業の現況と将来方向を把握した。最後はロンドンに滞在し現地で活躍している野村総研、三菱化学、日本貿易振興会の関係者を招いて研修・懇談、ヨーロッパ経済やプラスチック産業の動向をつぶさに聞いた。



K見本市会場の前で視察団一行の記念撮影



見本市会場内に設けられた集会コーナー



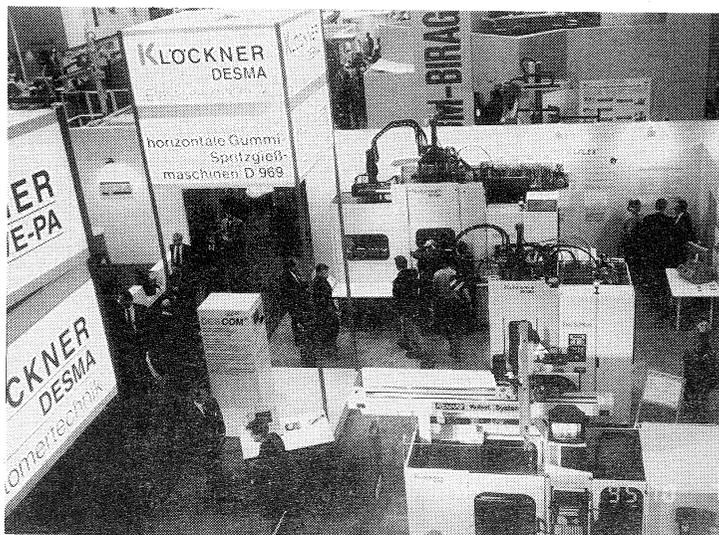
ジャパンプラの約5倍という『K'95』の展示会場

出展も来訪も 外国勢が圧倒

『K'95国際プラスチック・ゴム専門見本市』は3年ごとに開かれる世界最大のプラスチック関連メッセ。今回は10月5日から8日間の会期中に、世界111ヵ国から26万人の視察者が訪れた。

世界最大といわれるだけあって出展企業は2,391社で、半数の1,200社が機械と周辺機器。展示面積は13万8,217平方メートルにも及ぶ。東京と大阪で交互に開かれたジャパンプラの、実に5倍もの規模だった。

その国際性は出展参加の国別、視察や商談で来訪した外国人の多さが示している。出展の国別では開催したドイツより海外参加の方がはる

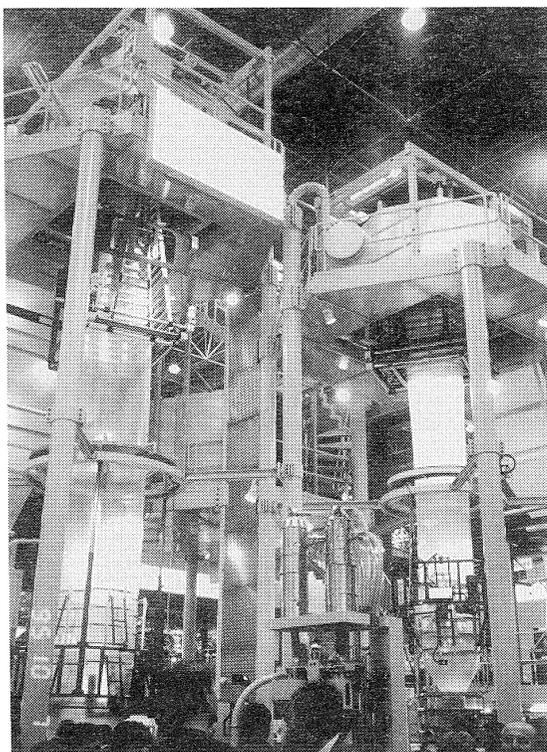


中、小型の射出成形機の展示場

かに多い48ヵ国1,322社もあった。めだつたのはやはり隣国のイタリアが337社、つづいてイギリス129社、フランス120社、アメリカ101社、スイス75社、オーストリア59社、ベルギー58社の順で、アジアでは台湾の50社、日本の22社がめだち、韓国は6社だった。

また、アンケートから見た来訪者の国別では

会場内を圧倒したインフレーション成形機



外国人が全体の3分の2も占めていた。このうちユーラシア地域外からの訪問が外国人の3分の1にも及び、とくにアジアからの17%、中近東からの13%が群を抜き、アジア、中近東各国のプラスチックへの関心度がうかがえた。

目についたガスインジェクション

欧州視察から帰国した大松理事長は「渡欧の主目的K'95は、世界最大のプラスチック関連見本市だけあって規模、内容ともにすばらしくおりからのヨーロッパ経済の回復基調を背景に大盛況だった。さらにドイツの工場施設を見学また、関係者と懇談したが、プラスチック産業の広がりや将来展望に心強いものを感じた」と前置きして欧州視察の感想を話した。

「見本市の機械展示ブースでは、ガスインジェクションが目についた。当社も数年前から取り組んでいる新しい成形方法で、今後、需要の



会場間は動く歩道で移動

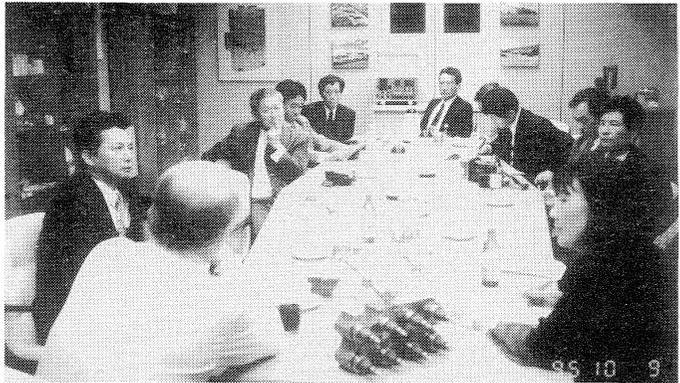
拡大が期待できるのではないか。またポリマーアロイ、ポリマーブレンドといった複合材料や融合技術が数多く出展され、盛んにPRも行われていた。

全般的に台湾をはじめ東アジア諸国からの加工機械の出展、さらに視察や商談への参加が目され、時代の潮流を強く感じた。このようにプラスチック業界も国際化の波が押し寄せているが、これは単に海外への進出ということだけではなく、世界の優れた技術・製品を絶えずウォッチングし、さまざまな市場ニーズを吸い上げ、社会的なニーズも踏まえた技術革新の重要性を実感した。」

商談はビールやワイン飲みながら

工業組合の一行は、グループ別に通訳を伴って見学した。視察団員の感想をまとめると①会場は世界のビックイベントといわれるだけあって、出展企業のコマの広さと整然とした展示の仕方、また建物の2階、3階の空間を有効に利用していた②日本のプラ展のように、展示機械を動かしたり、製品をたくさん並べて売り込むのではなく、商談コーナーや立ちテーブルでカ

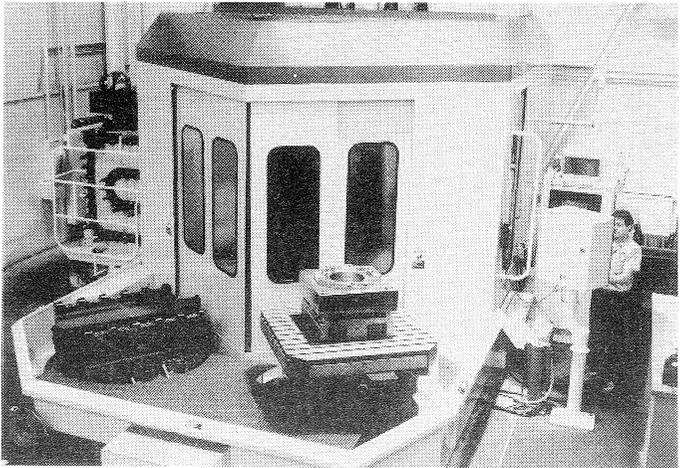
タログやパンフを手に商談する風景が目立った③視察・参観者も、通路をぞろぞろ歩くのではなく、出展企業側の説明を聞いたり、懇談している人が多かった。会場内の各コマには、立ちテーブルが随所に置かれ、日本では見られないビールやワインを飲みながらの和やかな商談が展開されていたという。



ハスキー社での研修と懇談

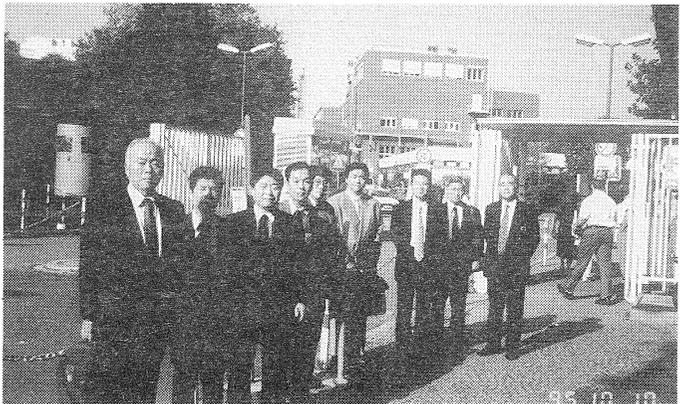
環境先進国ドイツの現状に感動する

展示内容については④成形機や関連機器の他には、リサイクルや環境保全の関連設備、さらに開発された技術が出展されていた。ドイツではリサイクルの意識がかなり進展しており、リサイクルの用途、つまり油化リサイクル率64%にのぼっている⑤環境保全はもちろんだが、資源の有効活用の観点からリサイクルに取り組んだ機械や機器の出展が多く、環境先進国ドイツの現状を確かめることができた⑥原材料面ではGEプ



ハスキー社のMC機

ラスチック、デュボン、アモコ、ICIでは競って高品質・低価格化への追求が行われメタロセン触媒がもてはやされていた⑦加工技術面ではハイサイクル、3次元成形、多色成形が金型技術の開発で実現していた⑧プラスチック製品



BASF社の工場前で記念撮影

の展示では金属、ガラス、木材、紙の特徴を補う性質が開発されていたという。

渡欧日程の後半は、ヴィスバーデンとフランクフルトにある工場視察。訪問先はプラスチック金型メーカーのハスキー社と、材料メーカー

ヴィスバーデン市内で記念撮影。



の工場には105人の技術者がCADを使い設計し、96機のMCを活用してプラスチック金型をつくっている。技術者は3交替制で、MCを24時間フル稼働させていた。ゼネラルマネージャーは「コンピュータは設計や生産面ばかりではなく、生産管理にいたるまで徹底的に活用している。その半面、労働時間短縮に積極的で現在は週37.5時間、さらに35.0時間をめざす」と話していた。

大英博物館内で古代・西洋・東洋の歴史も勉強



のBASF社。工場や研究施設を見学し、関係者と懇談、世界的水準にあるドイツのプラスチック関連工業の現況と将来方向を把握した。

週35時間労働をめざすハスキー社

ハスキー社は金型専門メーカーでアメリカ、カナダなどの海外を含め世界に6工場を持つ。また、世界各国に営業所を持ち、日本では小松市に開設している国際的な企業である。工場全体で1,500人が働き、視察したヴィスバーデン

BASFのスケールと施設に感嘆

翌日はフランクフルトのBASF社。1865年に染料工場として創業した歴史のある企業。現在は国際的な石油化学関連の材料メーカーとして知られる。ライン川に沿う約6kmに石化工場や研究施設が建ち並び、ここに5万人が働き、うち1万人が研究部門で働いているという。

工場敷地には港と発電所、それに鉄道が引き込まれて3つの駅があり、従業員の通勤と貨車による製品の積出が行われている。

視察団一行が驚かされたのは、規模だけではなかった。その一つが中卒後3年間、特別研修で一般従業員を育成していること。週3日間は工場内での研修、2日間は近くの高校で授業を受ける。研修生は現在4,000人もおり、全員に月給が支給され、3年生になると7万2千円にもなる。もう一つは公害防止施設。ヨーロッパ最大という排水処理施設、超高温で焼却する廃棄物処理などに、一行は感心させられた。

なお、ロンドンにおける研修「最近の欧州の石油化学産業の動向」は報告書で紹介する。

名古屋港で
プラ展開催

注目浴びた低圧高速成形機

中部プラスチック連合会と日刊工業新聞社が主催する『'95名古屋プラスチック工業展』が11月11日から14日までの4日間、名古屋港の金城埠頭にあるポートメッセなごやで開かれた。

工組も開催に協賛し
組合員は個別に参観

中部地方では最大のプラ展で、今回の開催テーマは“鮮烈—プラスチックテクノロジー—新時代”で当工業組合はこれに協賛、入場券を確保し、多くの組合員に個別参観してもらった。

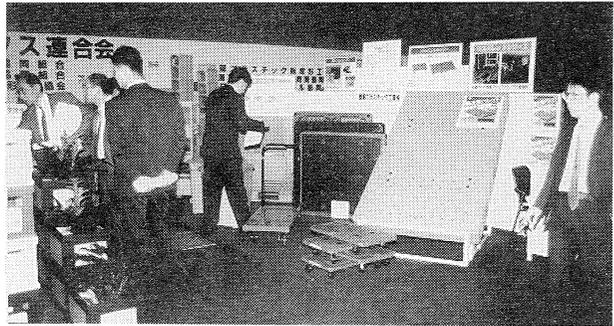
展示会に出品したのは70社と2団体で、その展示小間数は300小間にのぼった。高機能、省力化、システム化を目指した最新のプラスチック加工機械、関連機器、原材料、加工製品まで幅広く出品され、折からの不況ムードにかかわらず、新装のポートメッセなごやが初日から賑わった。

会場の主役を演じたのはやはり射出成形機。名機製作所、三菱重工、日精樹脂、川口鐵工、新潟鉄工はじめ主要メーカーが顔をそろえていた。その特徴は①多様化するニーズに応えた低圧高速成形機②高機能で使い易い総合制御システムがついた成形機③仕事を選ばない、場所をとらない、安全性と作業操作性がアップした成形機などが注目を浴びた。

周辺機器では①高性能・高品質で簡単操作をめざした自動取り出し機②簡易型箱替え装置③金型温調機④小口径で最小必要量の新材や粉碎



久しぶりに開催された名古屋プラ展



岐阜プラ(株)は製品を展示



再生加工品の展示コーナー

材を空送するペレットライナーなど最新の合理化機器も見逃せなかった。

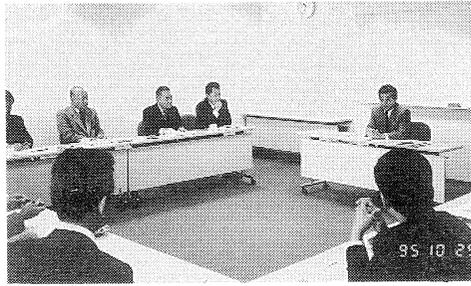
また、環境問題が議論されていることもあって、通産省とプラスチック処理促進協会の廃プラスチック再生加工品も関心呼んだ。

雇用管理の進め方で研修

「労働力確保推進事業として行う」

工業組合は10月25日、県民ふれあい会館で労働力確保推進事業の研修会を開いた。国・県の補助を得て組合と中央会が実施したもので、伏屋喜雄氏（伏屋社会保険労務士事務所長）を講師に招いて『労働力確保推進事業の概要と低成長時代の雇用管理の進め方』を聞いた。

不況の最中、経営環境は厳しさを増すばかりで、中でも中小企業は人材の不足、労働時間の短縮、福利厚生の問題など経営を圧迫する要因



労働力確保の研修会

は重なるばかり。その対象として国は平成3年に「中小企業労働力確保法」を施行し、中小企業経営を支援しており、研修会では法律に基づく助成策の内容、低成長時代の雇用管理の進め方について説明があった。

工業組合から4チーム出場

— 集団連合会のボウリング大会 —

岐阜県中小企業集団連合会主催の『第10回ボウリング大会』が10月29日、岐阜グランドボウルで開かれた。

工業組合からはカイインダストリー(株)、アバンステクノ(株)が各1チーム、岐阜プラスチック工業(株)が2チームの合計4チームが出場。

その結果、カイインダストリーズチームが5位、アバンステクノチームが15位、岐阜ブラミニチームが20位と、まずまずの成績だった。



カイインダストリー(株)



アバンステクノ(株)



岐阜プラスチック工業(株)

三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂

NOVAMID

ポリカーボネート樹脂

NOVAREX®

PBT樹脂

NOVADUR

中低圧ポリエチレン
ポリエチレン

NOVATEC

高圧ポリエチレン

NOVATEC-L



三菱化成株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル
電話 03(283)6320(大代表) (〒100)

デザインの心— 4

『カー用品にもものもうす』

岐阜県プラスチックデザイン協会

■休日、「オートボックス」や「イエローハット」などのカーショップへいくと、必ず知人に会います。拡大する一方の車社会では、カーショップは、車を維持する上で必要なサービス（オイル交換・整備など）の提供と、もう一つは自分の趣味を充実する（ホイールやペイント用品・室内グッズなど）の2つの側面を持っています。今回は、『自分の趣味を充実する』ためのカー用品についてのお話です。

□自分の車をドレスアップするために、皆さんはどんなことをしていますか。最近では、買った車をそのままの状態に乗っている人は希ではないでしょうか。渋滞で人の車を見る機会が多いので、私の『朝の車ウォッチング』によると、ほとんどの人が何かしら手を加えています。ガラスに遮光シートを貼ったり、ボディーカラーと一緒に色のホイールをコーディネートしたり、ダッシュボードにUFOキャッチャーで取った縫いぐるみを山と積んでいたり（個人的にはこれは止めてほしい）・・・。

これらのことは、より快適に、自分の個性を発揮するためにしていることといえます。車をただ動けばいい道具と考えるなら、これらのことは不必要です。自分の車に手を加え、個性をオシャレに表現する傾向は若い人を中心にますます増えているようです。

□しかし、カーショップで、例えばシートに敷く座布団が欲しい、と見にいっても、好みのものがあつた試しがありません。なぜでしょう——それは、センスに問題があるからです。



ここ10年ほどずっとカーショップを覗いていますが、商品の傾向はほとんど変わっていません。芳香剤・カーシャンプーのボトルなどはひと頃に比べるとオシャレなデザインのものが出ていますが、カーシートや座布団、車内のインテリア系のは、ブランドのスペルを1つ変えたニセもの（renomaをrenomоなど）や、その他ヤンキー系赤や紫の光りもの座布団など、いまだに売られているのには驚きです。

■消費者の目は肥える一方です。カー用品などはまだまだセンスアップが必要な業界です。特に若い女性をターゲットにした、女性だけのカーショップなんて、おもしろいと思いませんか。

岐阜県工業技術センター ⑧

6軸ロボット導入し無人化操業

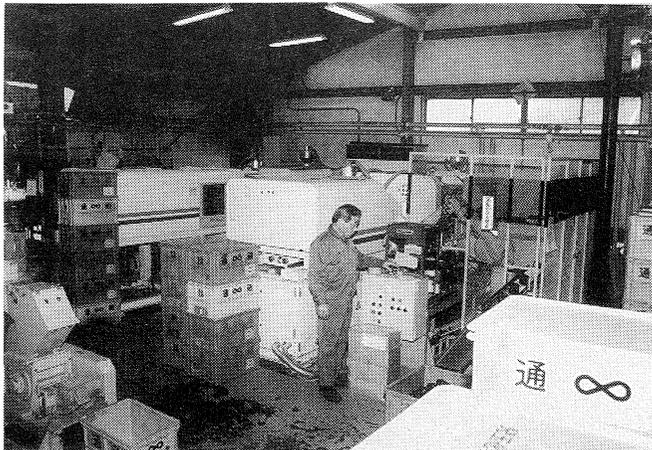
児玉化学研究所

新年初の工場訪問は、工場敷地の中に森林公園をもっている児玉化学研究所（岐阜市金町1-22、代表は児玉治所長、個人企業）を訪ねた。公園のある工場は美濃市大矢田字中洲、というよりも山紅葉で有名な大矢田神社の入口といったほうが、よく分かってもらえそうだ。

工場を訪ねると所長の児玉治さんは、本社事務所で隠居の身、現場はすでに世代交代、副所長の力さん（長男）がすべてを取り仕切る。

石油危機を機会に自動化に取り組む

工場は小山を活用した公園を背に、6万6,000平方メートルの広大な敷地に建つ。事務所、倉庫、食堂、社宅などを含めて2,700平方メートルもあるのに小さく見える。ところが工場に入って驚かされた。成形工場には大は200トンの成形機から小型機にいたる20台がずらり並ぶ。それに隣接して金型製造と金属プレス工場、さらに製品検査と組立工場と続く。



全自動成形機に6軸ロボットが24時間フル操業する

成形工場はすべて自動化、そのうちのファナック社の2機には、ファナック社の6軸ロボットを取り付け、完全自動化をはかっている。この自動化により、成形工場は6人が3交替で24時間フル操業している。また、金型製造部門にはNCプログラミングシステムが入り、マシニングセンターなど各種の工作機械が、必要な金型を自動生産している。

副所長の児玉さんは「工場にタッチするようになり、やがて30年。法科の出身で初めは何も判からなかったが、経営面より工場に入り込み生産面に興味をもってきた。最初は付加価値を高めるため金属加工に進出し、スイッチなどの自動車部品へと広げた。しかし、折からの石油危機に直面、将来の成形工場はコンピュータの活用と生産工程の合理化・自動化に取り組む必要を知った」と前置きし、今日の生産形態になった経過を説明する。

今も生産が続く鉄道用レール部品

成形品目は、工場始まって以来の鉄道レール締結部品は今も続く。それに付加価値を高めるため、組立部門と連動したスイッチやルームランプなどの自動車部品生産がウェートを高くしている。

児玉副所長は最後に「この合理化・自動化でかつて70人を越えた従業員が43人に減りました。従業員の皆さんが、よくついてきてくれたと思う」とすかさず従業員の努力に感謝するあたり、なかなかの経営者である。

事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

◆：組合事務局の年末年始休暇は、十二月二十九日(金)から一月四日(木)までです。

□あけましておめでとうございます□

混沌とした経済情勢が続く中、平成もはや8年に入りました。組合員、賛助会員各位はどのような新年を迎えられましたか。

経済企画庁によりますと「円高による輸出入振が続き、景気は足踏み状態にあったが、個人消費と公共投資が下支えになって、年明けから次第に明るさを増す」と見通しています。さらに政府の96年度経済見通しによりますと「国内総生産(GDP)実質成長率2.4~2.5%、名目成長率を2.6~2.8%」とする方向を固めているようです。95年度の実質成長率見通しは1.0%程度なので、この成長率でいけば新年はやや明るさが期待できることでしょう。

□新年互礼会にごぞって参加してね□

工業組合は新年初行事として1月20日(土)午後5時(受付は午後4時30分)から岐阜市長良川河畔の岐阜グランドホテルで『新年互礼会』を開催します。席上には県や工業技術センターの関係者、さらに機械、材料メーカーの賛助会員もお招きし、大いに懇親を深めてもらうことにしました。

参加は1企業2人まで、参加費は1人3,000

円です。ぜひご出席ください。なお、席上に今年度の技能検定合格者を招いて合格証書の伝達式も行います。

□新しい最低賃金額が決まりました□

岐阜労働基準局は岐阜県の最低賃金額を10月1日から日額4,923円、時間額616円に引き上げさらに12月25日からは産業別最低賃金額を定めました。この額は臨時、パートタイマー、アルバイトなども含め、すべての労働者に適用されます。詳細は岐阜労働基準局か労働基準監督署の賃金課へ問い合わせてください。

□元組合役員の田中弘一さんが逝去□



組合創立当初に役員だった田中弘一さん(田中化学工業所・前代表)が、11月18日にご逝去されました。告別式は11月20日、岐阜市齋苑でしめやかに行われました。

岐阜県のプラスチック 1996 126号

平成8年1月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号
(岐阜産業会館4階)

電話 (058) 272-7173

FAX (058) 276-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 竹内安之

ポリエチレン

スミカセン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート®

ポリプロピレン

住友ノーブレン®

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット®

メタアクリルシート

スミペックス®

メタアクリル樹脂

スミペックス-B®

高密度ポリエチレン

スミカセンハード

熱可塑性エラストマー

住友TPE

合成ゴムSBR

住友SBR

合成ゴムEPR

エスブレン®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

スミグラフト®



住友化学工業株式会社

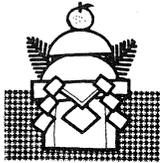
名古屋支店

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)

電話 <052> 201-7571

明けましておめでとう
ございます

岐阜県プラスチック工業組合



役員一同

リスのプラスチック
岐阜プラスチック工業株式会社

取締役社長 大松 利 幸

本 社 岐阜市神田町9丁目25番地(大岐阜ビル6階)
〒500 ☎ <058> 265-2233(代)
生産本部 各務原市前渡東町4丁目222番地
〒504 ☎ <0583> 86-9311(代)



コダマ樹脂工業株式会社

代表取締役社長 児 玉 俊 一

本社及び
本社工場 岐阜県安八郡神戸町末守377の1
電話<0584> 274141番代
郵便番号503-23

ポリエチレンチューブ
農業用ポリエチレンフィルム



株式会社 東海ポリエチ工業所

代表取締役社長 大 野 實

本 社 工 場 岐阜県羽島郡岐南町野中 ☎501-61
TEL (0582) 46-1313番代
FAX (0582) 47-2411番
名古屋営業所 名古屋市西区城西5丁目5番4号 ☎451
TEL (052) 521-9296番代
FAX (052) 532-1664番



業務用食器一式・製造卸・治工具金型設計製作
大垣プラスチック工業株式会社

代表取締役社長 日 比 勝 次

本 社 岐阜県大垣市大島町2丁目394番地
TEL <0584> 81-1347代
営業所 名古屋市西区城西3-15-33
TEL <052> 932-3945代

サノリアー 株式会社 川瀬樹脂工業

エンジニアリング
プラスチック成型加工

企画開発部

取締役 川 瀬 忠 雄

本社工場 岐阜県大垣市曾根町1丁目686番地 ☎503
TEL(0584)27-2566 FAX(0584)27-5956
金型工場 岐阜県安八郡神戸町前田133番地-1
TEL(0584)27-7744 FAX(0584)27-8393

岐阜産研工業(株)

代表取締役 林 貢 一 郎

樹脂事業部 射出成型
ギフト事業部 ギフト商品卸販売

本社・工場
〒501-05 岐阜県揖斐郡大野町
大字公郷六ノ坪 1408 番地
TEL (0585) 35-2511
FAX (0585) 35-2327

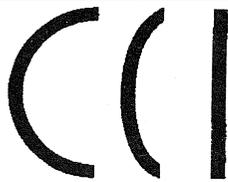


三光合成株式会社

滋賀工場

工場次長 三 輪 嘉 人

本社 富山県西砺波郡福光町遊部800
TEL 0763-52-2135
岐阜県安八郡安八町森部2454-1 〒503-01
TEL 0584-64-3388
FAX 0584-64-4936



技術と工夫で
価値あるものを...

シーシーアイ株式会社

代表取締役社長 岡部 修二
岐阜県羽島郡岐南町八剣7-148
電話(058)247-3101

岐阜プラスチック協同組合

代表理事 清水 昭市

岐阜県各務原市前渡東町4丁目222番地
TEL 0583-86-9356
FAX 0583-86-9350

バス・航空機・車輛・船舶用各種座席、航空機部品
強化プラスチック、太陽温水器



天龍工業株式会社

代表取締役社長 福西 紀雄

本社 岐阜県各務原市蘇原興亜町4丁目1番地
TEL<0583>82-4111(代)

各種プラスチックシート真空成型加工



パール化成株式会社 PEARL CHEMICAL PRODUCTS CO.,LTD.

代表取締役 杉山 元彦

本社工場 〒501-04 岐阜県本巣郡真正町温井 243-3
TEL(0583)24-9155(代) FAX(0583)24-6221
管理本部 〒500 岐阜市八坂町40番地の1
岐阜工場 TEL(058)271-0861(代) FAX(058)275-0970



株式会社 フクシマ化学

姉妹会社

株式会社 ワコー

代表取締役 福島 文夫

(株)フクシマ化学 〒505 岐阜県美濃加茂市加茂野町今泉749
TEL0574-26-1138 FAX0574-26-1139
(株)ワコー 〒501-32 岐阜県関市南天神2丁目1番26号
TEL0575-24-7038 FAX0575-24-7058



ムト-精工株式会社

代表取締役 山口 功

本社工場 〒509-01 岐阜県各務原市鶴沼川崎町1-60-1
TEL(0583)71-1100(代) FAX(0583)82-4365
岐阜工場 〒509-01 岐阜県各務原市鶴沼川崎町1-93
TEL(0583)83-8311(代) FAX(0583)83-1516
筑波工場 〒300-03 茨城県稲敷郡阿見町大字香澄の里13-2
TEL(0298)89-0800(代) FAX(0298)89-0805

岐阜技研ポリマー 株式会社

代表取締役 篠田 哲

岐阜市岩地3-7-15
TEL <058>246-2541
FAX <058>246-2081



株式会社 武藤化成工業所

代表取締役 武藤 幸平

岐阜県武儀郡武芸川町跡部井口781 〒501-26
TEL<0575>46-3711 FAX<0575>46-2285

出光の石油化学製品

ポリスチレン

スチレン系耐熱樹脂

ポリカーボネート

GFPET

ポリプロピレン

高密度ポリエチレン

直鎖状低密度ポリエチレン

カルブ®

 出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-9361(代)

名古屋支店 名古屋市中区栄2丁目1番1号 日土地名古屋ビル5F 〒460 ☎052-204-6051-3

ShinEtsu 信越PVC

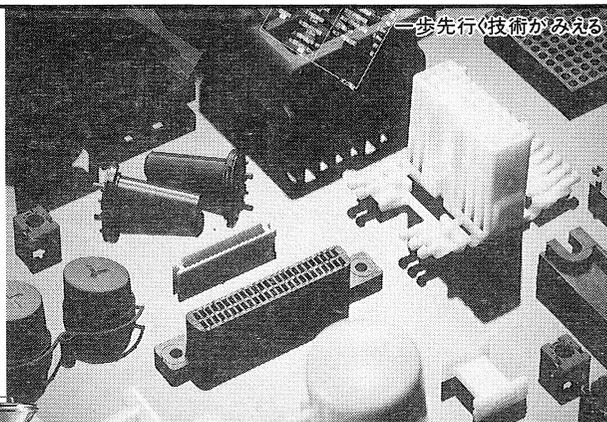
生活用品からエレクトロニクス材料まで——信越PVC

P.V.C.

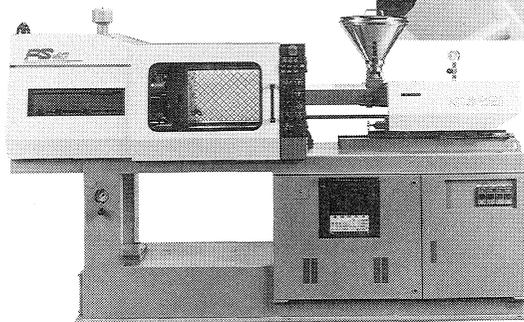
信越化学工業株式会社 名古屋支店 〒450 名古屋市中村区名駅4-27-23(名古屋三井ビル東館)
☎(052)581-0651

精密成形を究めると PSシリーズになる。

最新の電子コントローラを搭載し、射出性能と操作性を向上させ、FA対応においても一層の高性能化を図りました。新感覚の生産工場を実現する価値ある射出成形機、それがNISSEIのPSシリーズです。



一歩先行く技術がみえる



NISSEI

日精樹脂工業株式会社

名古屋営業所 / 愛知県小牧市外堀2-167 ☎0568-75-9555(代)

岡崎出張所 / 愛知県岡崎市上六名4-1-8三剛ビル1F ☎0564-52-1430

三重出張所 / 三重県津市神戸横田203-4 ☎0592-24-0716

●本社・工場・技術研究所 / 長野県坂城町南条2110 ☎(0268)82-3000(大代表)

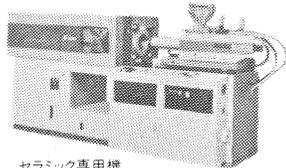
●東京事務所 ●テクニカルセンター / 本社・相模原・岩槻・名古屋・大阪

●営業所 / 全国11ヶ所 ●出張所 / 全国20ヶ所 ●海外サービスステーション / 28ヶ所

ハイテクノロジーに挑戦

MEIKI

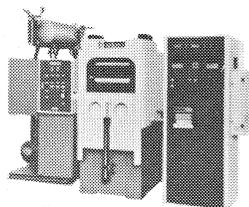
プラスチック、光ディスク、ファインセラミック射出成形機、IC基板成形プレス等、先端技術加工機を生産して、世界の名機として活躍しています。



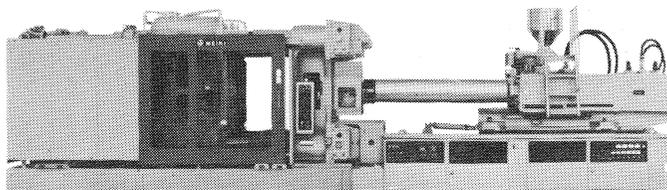
セラミック専用機



ディスク専用機



IC基板成形プレス



プラスチック射出成形機



株式会社

名機製作所

本社・工場

〒474 愛知県大府市北崎町大根2 ☎0562)48-2111(代)

時代の進歩に多くを学んでいます。

次は…

JSR 合成樹脂ワイドセレクション

JSR ABS

イッパンヨウ
コウキノウ

JSR AES

タイコウセイジュシ

JSR XT

チヨウタイネツジュシ

JSR NC

ジコシヨウカセイジュシ

JSR NF

ジコシヨウカセイジュシ

JSR MBS

PVCキョウカヨウジュシ

JSR EXCELLOY

フクゴウガタイネツジュシ

JSR CONDUCTOR

ドウデンセイジュシ

JSR AS

コウキノウガタASジュシ

JSR RB

フタジエンジュシ

JSR TR

ネツカンセイエラストマー

JSR SIS

ネツカンセイエラストマー

NYLON 46

コウキノウポリマーアロイ

NYLON 6. PET-G

MAXLOY

エラストマーケイフクゴウザイ

DYNA FLEX

LINK FLEX

日本合成ゴム株式会社

JSR

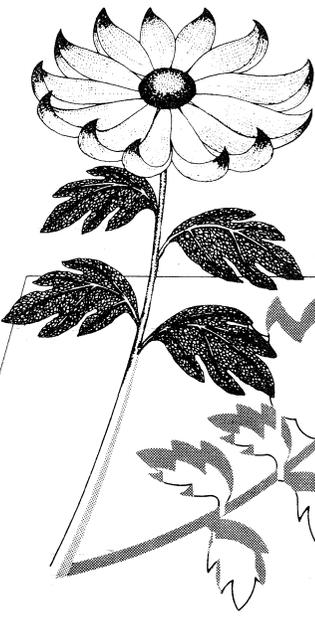
東京都中央区築地2-11-24

☎(03)5565-6537

大阪支店 ☎(06) 203-0041

名古屋支店 ☎(052)571-1231

広島支店 ☎(082)221-7252



活きてる素材。

三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂 / 板状品

アクリライト [®]

メタクリル樹脂 / 射出成形材料

アクリペット [®]

ABS樹脂

ダイヤペット [®] **ABS**

三菱レイヨン

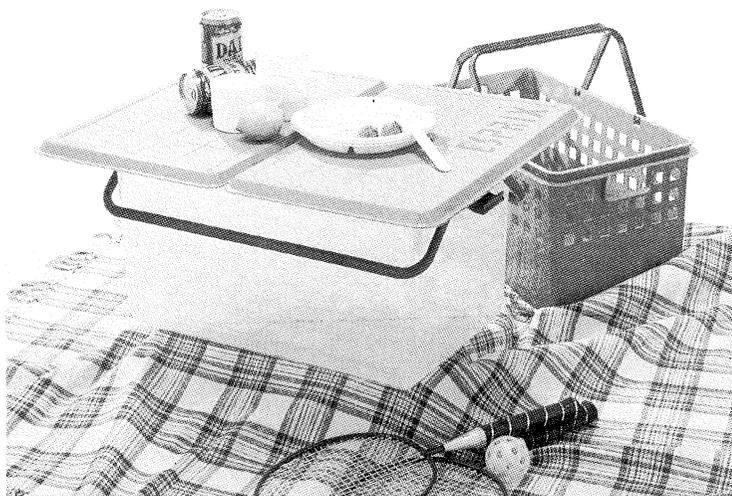
東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711

ESPRIX EARTH SPIRIT

エスプリックス

行きはボックスとバスケットにいっぱい詰めて出発。ランチタイムにフタを開けばテーブルに早変わり。帰りは、バスケットをボックスに入れコンパクトに収納できる便利なレジャーボックスです。(フタの内側は、収納スペースになります。)

ボックスがテーブルに早変わり



ダブルボックス

 リス株式会社

岐阜プラスチック工業株式会社

- 本社：岐阜市神田町9丁目25番地(大岐阜ビル6階)
- 生産本部：各務原市前渡東町4丁目222番地

岐阜プラスチックグループ

- リス興業(株)
- 東北リス(株)
- 四国リス(株)
- リスパック(株)
- 東京リス(株)
- 九州リス(株)
- リス(株)
- 大阪リス(株)
- リスエンジニアリング(株)